

1 総 括

1-1 沿 革

年 月 日	記 事
平成	
5～	木材関係試験研究調査開始
8	木材試験研究に関する基本構想策定
9	木材試験研究体制整備基本計画策定
10～11	基本設計・実施設計
11～12	建設工事
13. 4. 1	木材利用技術センター開所 初代所長大熊幹章就任
8. 9	開所式
8. 10	スギシンポジウム 2001 を都城市で開催
14. 4	乾燥材生産指導員配置
4. 26	ウッディランド開所式
5. 1	客員研究員制度導入
5. 1	研修生制度導入
7. 10	皇太子同妃両殿下ご視察
15. 3. 10	スギシンポジウム 2003 を宮崎市で開催
4. 1	2代目所長有馬孝禮就任
11. 14	木質資源に係る国際懇話会開催
16. 2. 12	スギシンポジウム 2004 を宮崎市で開催
4	都市エリア産学官連携促進事業が採択（当センターがコア研究室、有馬所長が研究総括に就任）
7	第10回木質構造国際会議（WCTE）の本県開催が決定
11. 27	木の建築フォーラム／都城・スギシンポジウム 2004 を都城市で開催
17. 8. 22～23	日本木材学会九州支部大会をセンターで開催
18. 2. 16	スギシンポジウム 2006 を宮崎市で開催
19. 2. 13	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で開催
19. 6.	先端技術を活用した農林水産研究高度化事業が採択（当センターが中核機関、有馬所長が研究総括に就任）
11. 6	スギシンポジウム 2007 を宮崎市で九州木材業振興対策協議会と共催
20. 6. 2～4	第10回木質構造国際会議（WCTE）が宮崎市で開催され、事務局を担う
12. 17	日中韓3カ国セミナーをセンターで開催
12. 18	スギシンポジウム 2008 を宮崎市で開催
21. 12. 10	スギシンポジウム 2009 を宮崎市で日本木材学会九州支部と共催
22. 3. 17～19	第60回日本木材学会大会が宮崎市で開催され、事務局を担う

1-1 沿 革（つづき）

年 月 日	記 事
22. 5	新たな農林水産政策を推進する実用技術開発事業が採択（センターが中核機関、飯村副所長（技術）が研究総括に就任）
10. 29	スギシンポジウム 2010 を都城市で開催
23. 4. 1	3代目所長飯村豊就任
10. 18	宮崎大学工学部と「連携・協力に関する協定」を締結
10. 20	京都大学生存圏研究所と「連携・協力に関する協定」を締結
11. 10	センター開所 10 周年記念行事開催 センター開所 10 周年記念スギシンポジウム 2011 を都城市で、日本木材学会九州支部と共催開催
24. 11. 28	スギシンポジウム 2012 を宮崎市で開催
25. 4. 1	木構造相談室を新設
25. 11. 1	宮崎大学農学部森林緑地環境科学科及び宮崎県林業技術センターと「連携・協力に関する協定」を締結
26. 1. 14	スギフォーラム 2014 in 福岡を開催
27. 2. 7	「都市の森林」フォーラムを川崎市で開催
27. 4. 1	4代目所長小田久人就任
28. 10. 12	日本木材加工技術協会第 34 回年次大会が宮崎市で開催され、事務局員として協力
29. 3. 10	スギ大径材の利活用に向けた勉強会を開催
29. 4. 1	5代目所長下沖誠就任
31. 4. 1	6代目所長美戸司就任
令和	
1. 9. 12	第 26 回日本木材学会九州支部大会が宮崎市で開催され、事務局員として協力
2. 2. 19	先導プロ公開シンポジウムが宮崎市で開催され、事務局員として協力

1-2 業務の概要

当センターは、スギを中心とする県産材の効率的利用や需要拡大を図るため、木材関連産業の加工技術の向上及び新製品の開発支援、新構法の開発等に取り組んでいます。

組織は1課3部体制で、企画管理課は、予算の編成・執行、給与、旅費、庁舎管理等のほか、試験研究の企画・連絡調整、各技術相談の窓口業務。材料開発部は、木材の化学的利用、木材の耐久性評価に関する試験研究及び指導。木材加工部は、スギの強度特性解明、大径材の利用技術、並びに地域材を用いた製品開発に関する試験研究及び指導。構法開発部は、スギ材の特徴を生かした新しい建築構法や接合部の開発、木造建築物の耐震性、耐久性の解明などに取り組んでいます。

また、平成25年度からセンター内に木造公共建築物の木造化や内装木質化を促進するため、木構造相談室を設置し、今年度は58件の技術指導・助言等を行いました。

令和元年度の主な取組として、材料開発部は、オビスギ抽出成分の特性に関する研究及び生活害虫に対する忌避効果に関する研究、シロアリによるスギ材の食害促進物質に関する研究、木材関連工場から排出されるエマルジョン油等の有効利用に関する研究などを行いました。

オビスギ抽出成分の特性に関する研究では、これまでオビスギには油分が多く含まれると言われてきたことから、飢肥地方と他地域（近畿、関東、東北）のスギから抽出した成分を比較したところ飢肥地方のスギの抽出成分が多いことが明らかになりました。

オビスギ抽出成分の生活害虫に対する忌避効果に関する研究では、クロゴキブリ及びチャバネゴキブリに対する忌避試験を行い、両種にスギの精油成分を忌避する傾向が見られ、それぞれの種が忌避する精油成分の限界濃度についても明らかになりました。

シロアリによるスギ材の食害促進物質に関する研究では、これまでの試験でリン酸カルシウム化合物に食害促進効果があることが分かっていたましたが、ろ紙を用いた定量的な食害試験の結果、リン酸水素二カリウム処理で食害が増大することが分かりました。

エマルジョン油等の有効利用に関する研究では、エマルジョン油塗料（エマルジョン油：スギ精油＝1:1）、ヤニ含有液（ヤニ分：スギ精油＝1:4）を3回塗りすると耐候性試験で色差が低減することが分かりました。また、耐腐朽性試験では、ヤニ含有液の方が褐色腐朽菌、白色腐朽菌の両方に耐腐朽効果があることが分かりました。

木材加工部は、スギ大径材の伐採高さによる材質変動と樹幹内強度分布の解明、ラミナとLVLあるいは合板を組み合わせた新たな木質材料の開発、県産材による構造用集成材及びCLT製造に関する研究、県産スギを用いた新たなCLTの開発（長期性能）、並びに構造用製材の長期挙動に関する強度特性予測技術の開発などを行いました。

スギ大径材の伐採高さによる材質変動と樹幹内強度分布の解明では、地際からの伐採高さを変えた1番玉と2番玉の丸太と製材のヤング係数 E_f を調査し、地際からの伐採高が高くなるにつれ、番玉に関係なく材質が安定していくことを明らかにしました。

新たな木質材料（Ply Core CLT）の開発では、ヒノキラミナ（外層）と韓国カラマツ合板（内層）による5プライ Ply Core CLTを製造し、強度、寸法安定性、接着試験を実施し、十分な強度と接着力を有すること及び寸法安定性を明らかにしました。

県産材による構造用集成材及びCLT製造に関する研究では、高齢級スギの上位番玉（3～4番玉）から製材された県産スギラミナの曲げヤング係数分布を調査したところ、県内で流通している一般的なラミナより2等級ほど高い傾向を示すことを確認しました。

県産スギを用いた新たなCLTの開発（長期性能）では、県産スギCLTの「クリープ調整係数」や「荷重継続時間調整係数」を精度良く推定する方法を示すとともに、比較的厳しい環境下でも各性能が告示等の基準を満たすことを明らかにしました。

構造用製材の長期挙動に関する強度特性予測技術の開発では、スギ平角材（心持材、心去材）及びス

ギ、カラマツの 206 材の曲げクリープ試験を行うとともに、スギ平角材（心持材、心去材）の短・中・長期継続荷重（荷重変動下）によるクリープ試験を実施し、温湿度変動下における各クリープの定性的傾向を明らかにしました。

構法開発部は、木構造相談室での木造・木質化の技術支援や県産スギ平行積層集成板(<仮>MLT :Miyazaki Laminated Timber)を用いた小規模建築物用耐力壁の開発、中・大規模木造建築物向け接合部の長期性能の解明並びに生物劣化を評価するためのシステム開発、廃棄プラスチック（廃プラ）と廃棄木材等（建廃）を利用した再生ボードの開発可能性調査などの研究を行いました。

木構造相談室では、県防災拠点庁舎建設を始めとする県下各市町村の公共建築物等の木造・木質化の推進や公共建築物等の木造・木質化推進のための技術支援マニュアル(案)の作成に取り組みました。

小規模建築物用耐力壁の開発では、CLT より軽量で県内の CLT 製造施設で製造可能な<仮>MLT を用いた高耐力で軽量かつ施工性の良い耐力壁の開発にむけ、分割仕様耐力壁の仕様の見直しや開口部を設けた試験体等について面内せん断試験を行い、開口部を設けた際の問題点の把握やラミナを横向きにした分割仕様耐力壁は 5 倍を超える壁倍率を有することを確認しました。

中・大規模木造建築物における接合部の長期性能の解明では、LSB や GIR を用いたスギ集成材接合部に長期的な荷重を負荷する試験を継続し、LSB の長期変形量は小さいこと、GIR の総変形量は小さいが高温時に変形が大きく進むことを明らかにしました。

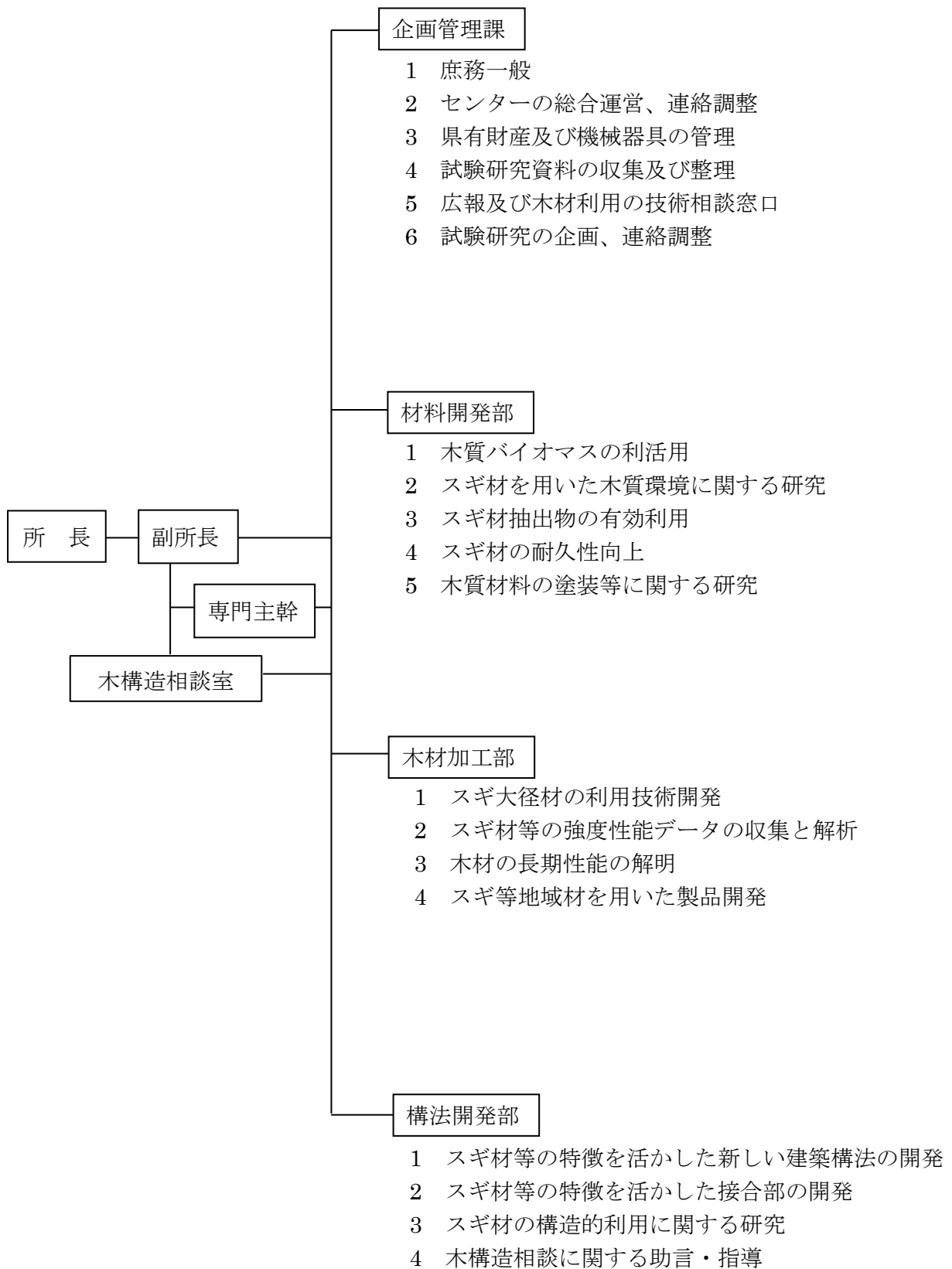
接合部の生物劣化を評価するためのシステム開発については、京都大学生存圏研究所のファンガスセラー(生物劣化を促進させる温室)において、スギドリフトピン接合試験体の腐朽を進めています。試験体表面に生物劣化による断面欠損が確認されたが、超音波伝播速度に明確な変化は確認できず、超音波伝播速度と支圧強度の関係解明に向け、更に生物劣化した試験体によるデータの蓄積を行う必要であること等が分かりました。

廃プラおよび建廃を利用した再生ボードの開発可能性調査については、建廃と廃プラを混合して熱圧することで容易に再生ボードを製造できること、再生ボードの強度性能は比重に比例することなどを明らかにしました。

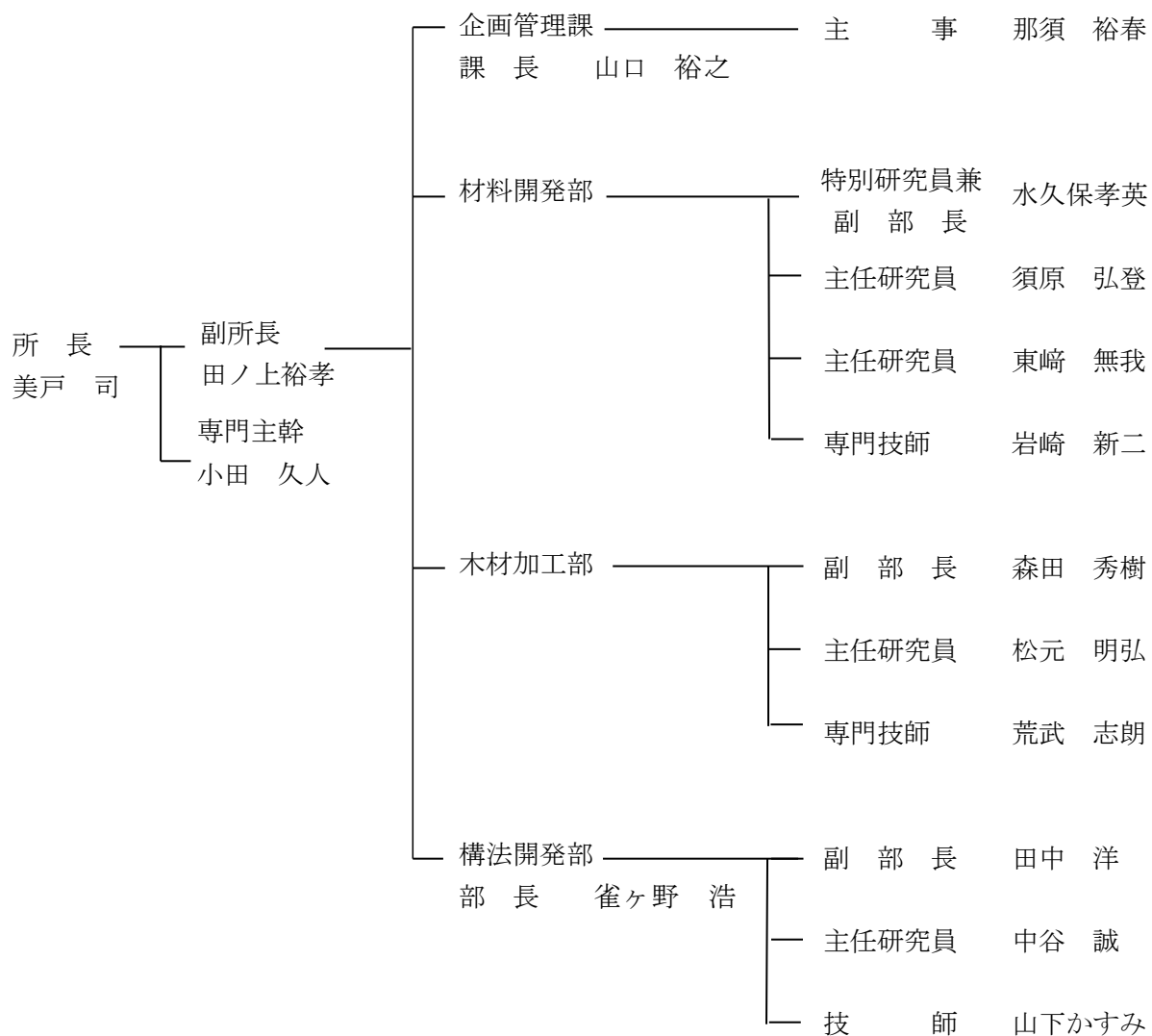
その他、1,273 名の視察・見学者等の案内、105 件の依頼試験、181 件の技術相談（木構造相談も含む）、大学や民間企業などとの共同研究に取り組むとともに、令和元年 12 月に宮崎大学、林業技術センター、九州森林管理局森林技術センターとの合同研究成果報告会や、令和 2 年 1 月にセンター独自の研究成果報告会などを開催しました。

1-3 組織

1-3-1 事務分掌



1-3-2 職員配置表



1-3-3 職員現況表

区 分	職 員			非常勤職員 (その他)	臨時職員	日々雇用 職員
	事 務	技 術	計			
所 長		1	1	3	1	5
副 所 長		1	1			
専門主幹		1	1			
企画管理課	1	1	2			
材料開発部		4	4			
木材加工部		3	3			
構法開発部		4	4	3	1	5
計	1	15	16			

※ 臨時職員と日々雇用職員は、年度を通して最多雇用時の数を記載

1-4 施 設

- 所在地 〒885-0037 都城市花繰町 21 号 2 番 電話 0986-46-6041 FAX 0986-46-6047
E-mail mokuzai-center@pref.miyazaki.lg.jp
- 土地面積 31,908.49 m²
- 建物延面積 5,147.98 m²
- 木材使用量 1,716m³ 内

構造用製材 (スギ・ヒノキ)	628m ³
構造用集成材 (スギ)	725m ³

区 分	構 造	主 要 諸 室	面 積	架構の特徴
管 理 棟	木 造 平 屋	エントランス 展 示 室 大・小会議室 所 長 室 事 務 室 応 接 室 倉 庫	1,426.46㎡	スギ構造用集成材ボックス梁を用いた大空間の木造架構
研 究 棟		研 究 室 ワーキングルーム 資 料 室	724.71㎡	スギ構造用集成材立体トラスを用いたフレキシブルな空間
総合実験棟		材 質 試 験 室 化 学 試 験 室 耐候性試験室 住環境試験室 主 電 気 室	725.75㎡	スギ構造用集成材トラス組
構造実験棟		強 度 試 験 室	482.76㎡	スギ構造用集成材と合板による折板構造架構
加工実験棟		機械加工試験室 乾 燥 試 験 室 副 電 気 室 機 械 室	913.68㎡	構造用集成材変形トラス組
材料実験棟		製 造 試 験 室 長期性能試験室 プロジェクト試験室	777.60㎡	構造用集成材変形トラス組
そ の 他		車 庫	97.02㎡	
合 計			5,147.98㎡	

1-5 予算

1-5-1 歳入予算

収入済額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	収 入 額	摘 要
使用料及び手数料	903,460	依頼試験 105 件、設備使用 0 件
公有財産使用料	16,500	電柱敷、電話柱敷
諸 収 入	59,932	木くず、鉄くず
合 計	979,892	

1-5-2 外部資金等受入

(単位：円)

種 類	事 業 名	金 額	摘 要
国立研究開発法人森林総合研究所	革新的技術開発・緊急展開事業（うち先導プロジェクト）	2,389,000	要求性能に応じた木材を提供するため、国産大径材丸太の強度から建築部材の強度を予測する技術の開発
宮崎県産業支援機構	環境イノベーション支援事業	280,500	廃棄プラスチックおよび廃棄木材等を利用した再生ボードの開発可能性調査
文部科学省	科学研究費補助金事業	650,000	中・大規模木造建築物における接合部の長期性能の解明
合 計		3,319,500	

1-5-3 歳出関係

予算執行額は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	センター執行分	本課執行分	計
報 酬	5,394,186		5,394,186
給 料		64,019,404	64,019,404
職 員 手 当 等		35,024,694	35,024,694
共 済 費	2,082,109	17,518,452	19,600,561
賃 金	5,211,854		5,211,854
報 償 費	246,500		246,500
旅 費	3,274,753		3,274,753
需 用 費	24,660,970		24,660,970
役 務 費	931,028		931,028
委 託 料	16,341,881		16,341,881
使 用 料 及 び 賃 借 料	601,690		601,690
工 事 請 負 費	2,024,000		2,024,000
備 品 購 入 費	167,200		167,200
負担金補助及び交付金	85,900		85,900
公 課 費	89,300		89,300
合 計	61,111,371	116,562,550	177,673,921

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加

日付	会議名	会場	出席者名
31.04.12	環境森林部関係所属長会議	宮崎市	美戸司
31.04.15	みやざき林業大学校開講式	美郷町	美戸司
31.04.17	平成 31 年度建築技術研修説明会	宮崎市	山下かすみ
31.04.19	平成 31 年度営繕工事担当者会議	宮崎市	雀ヶ野浩
31.04.19	都城工業高等専門学校卒業生代表講演	都城市	山下かすみ
31.04.19	都城地区木材青壮年会第 53 回定期総会	都城市	美戸司
31.04.23	接合部設計マニュアル委員会	東京都	中谷誠
31.04.25	日本木材加工技術協会九州支部理事会・総会・講演会	福岡市	森田秀樹
31.04.26	林業普及指導員地区主任会議	宮崎市	田中洋
R1.05.08	九州林試協連絡協議会研究担当者会議(～9 日)	熊本市	須原弘登・松元明弘 中谷誠
R1.05.09	山村・木材振興課関係担当者会議	宮崎市	美戸司・山口裕之 雀ヶ野浩・那須裕春 荒武志朗・田中洋 山下かすみ
R1.05.10	令和元年度建築基準法等研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.05.13	シロアリに関する共同研究事前調査(～15 日)	台湾	須原弘登
R1.05.15	木堀協議	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 雀ヶ野浩・森田秀樹
R1.05.17	令和元年度建築住宅行政連絡調整会議	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.05.19	共同研究の実施(～21 日)	富山県	中谷誠
R1.05.22	令和元年度林務関係事業担当課長等会議(第 1 回)	宮崎市	田ノ上裕孝・山口裕之
R1.05.24	木質ラーメン設計法 WG	東京都	中谷誠
R1.05.27	環境農林水産常任委員会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.05.28	試験研究課題内部評価委員会(～29 日)	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹
R1.05.29	先導プロプロジェクト研究打合せ(～30 日)	茨城県 つくば市	荒武志朗
R1.05.30	都城森林組合第 38 回通常総代会	都城市	美戸司
R1.05.30	九州ブロック建築審査会長会議(～31 日)	佐賀市	雀ヶ野浩
R1.05.30	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.05.30	令和元年度(第 55 回)木材協同組合連合会通常総会	宮崎市	美戸司
R1.05.31	補助事業打合せ((株)イエムラ)	延岡市	森田秀樹
R1.06.03	(一社)日本 CLT 協会 令和元年度 定時社員総会	東京都	雀ヶ野浩
R1.06.04	(一社)日本 CLT 協会 技術報告会 2019	東京都	雀ヶ野浩

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R1.06.06	令和元年度第1回技術力向上研修(大規模工事等現場実地研修)	宮崎市	美戸司・雀ヶ野浩 中谷誠・山下かすみ 荒武志朗・松元明弘
R1.06.07	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.06.07	(一社)宮崎県建築士事務所協会定時総会	宮崎市	雀ヶ野浩
R1.06.11	第1回みやざきファシリティネットワーク運営委員会	宮崎市	山口裕之
R1.06.12	中層大規模木造設計情報整備委員会	東京都	中谷誠
R1.06.14	木塰検討会	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・森田秀樹 松元明弘・田中洋 中谷誠・山下かすみ
R1.06.14	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.06.14	山村・木材振興課との打合せ(台湾とのシロアリ共同研究)	宮崎市	美戸司・須原弘登
R1.06.17	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.06.17	先導プロシンポジウム	高知市	松元明弘・荒武志朗 中谷誠
R1.06.17	先導プロ設計会議、項目別会議	高知市	松元明弘・荒武志朗 中谷誠
R1.06.19	環境農林水産常任委員会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.06.19	国産204部材生産状況視察	愛媛県 西条市	松元明弘・荒武志朗 中谷誠
R1.06.21	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.06.26	Ply Core CLT 打合せ(山佐木材(株))	鹿児島県 肝付町	小田久人・森田秀樹 田中洋
R1.06.27	夷守台屋外遊具打合せ (環境森林課、(株)日光製作所、(株)メタル・テクノ)	都城市	森田秀樹
R1.06.28	接合部設計マニュアル委員会	東京都	中谷誠
R1.06.28	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.06.28	試験研究等連絡調整会議幹事会	宮崎市	田ノ上裕孝・小田久人 山口裕之・雀ヶ野浩 水久保孝英・森田秀樹 田中洋
R1.07.03	韓国出張(Ply Core CLT 製造視察、忠南大学訪問) (～6日)	韓国	森田秀樹・田中洋
R1.07.04	MLT 試験状況見学会	都城市	雀ヶ野浩・中谷誠 山下かすみ
R1.07.05	建築技術研修会	宮崎市	山下かすみ
R1.07.08	第1回山村地域の持続的発展推進本部会議	宮崎市	美戸司
R1.07.08	循環型林業推進政策談義	宮崎市	美戸司

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R1.07.08	県立試験研究機関企画担当者会議	宮崎市	山口裕之
R1.07.09	九州地区林業試験研究機関連絡協議会場所長会議（～10日）	熊本市	美戸司
R1.07.11	木材接着講習会(九州会場)(～12日)	福岡市	森田秀樹
R1.07.12	林業関係団体意見交換会	都城市	山口裕之
R1.07.18	体育館建設に係る設計業務プロポーザルの二次審査	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.07.18	山村・木材振興課との打合せ会議	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹
R1.07.19	公共施設等地域材利用推進部会	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.07.19	産業振興機構補助事業審査会打合せ((有)一山木材)	延岡市	森田秀樹
R1.07.19	木材利用促進用務	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.07.22	グリーン公共事業推進部会	宮崎市	雀ヶ野浩
R1.07.22	森林総研来所(先導プロ実験)	都城市	荒武志朗・松元明弘
R1.07.22	防災拠点庁舎で使用する CLT の建て込み試行立会い	宮崎市	雀ヶ野浩・森田秀樹 田中洋・中谷誠 山下かすみ
R1.07.23	産業振興機構補助事業審査会	宮崎市	森田秀樹
R1.07.23	試験研究課題外部評価委員会	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 松元明弘
R1.07.24	木材利用促進用務	川南町 西米良村	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.07.24	木材需給対策協議会	宮崎市	美戸司
R1.07.24	環境イノベーション支援事業採択審査会	宮崎市	田中洋
R1.07.30	木材利用促進用務	日南市 串間市	雀ヶ野浩・山下かすみ 那須裕春
R1.07.30	「中空列柱壁面体 沖縄の家」技術問題研究会	都城市	小田久人・森田秀樹
R1.07.31	公共建築工事標準仕様書等講習会	宮崎市	山下かすみ
R1.08.02	試験研究等連絡調整会議	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹
R1.08.05	木材利用促進用務	西都市 木城町 新富町	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.08.05	韓国姜錫求教授ほか来県(Ply Core CLT 試験・大学間協定調印式・打合せ)(～8日)	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 森田秀樹・田中洋

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R1.08.05	木質ラーメン設計法 WG(～6 日)	東京都	中谷誠
R1.08.05	人工乾燥材実態調査 外山木材(株)今町工場・志布志工場	都城市 志布志市	小田久人・松元明弘 荒武志朗
R1.08.07	宮崎大学森林緑地環境科学科との意見交換会	宮崎市	美戸司
R1.08.08	木材利用促進用務	高鍋町	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.08.19	延岡市との補助事業打合せ	延岡市	森田秀樹
R1.08.22	木材利用促進協議	三股町 えびの市 小林市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.08.23	木材利用促進協議	都農町 日向市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.08.27	木材利用促進協議(～28 日)	諸塚 椎葉 美郷町 門川	田ノ上裕孝 雀ヶ野浩
R1.08.28	第 1 回代船建造準備委員会	宮崎市	水久保孝英
R1.08.29	Ply Core CLT 製造立会い((有)オークラ製作)	日向市	森田秀樹
R1.08.29	都城木材(株)打合せ	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 水久保孝英・須原弘登 松元明弘
R1.08.30	宮崎県木材協同組合連合会協議	宮崎市	雀ヶ野浩・水久保孝英
R1.09.03	2019 年度日本建築学会大会(北陸)(～6 日)	石川県 金沢市	中谷誠
R1.09.05	環境森林部試験研究等連絡調整会議検討会	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝
R1.09.09	先導プロ大径材シンポジウム(～10 日)	札幌市	山口裕之・松元明弘 荒武志朗
R1.09.12	第 26 回日本木材学会九州支部大会(～13 日)	宮崎市	小田久人・森田秀樹 雀ヶ野浩・須原弘登 中谷誠・松元明弘 荒武志朗・田中洋
R1.09.17	日本木材加工技術協会第 37 回年次大会(～18 日)	東広島市	森田秀樹
R1.09.19	クリーンウッド法セミナー	宮崎市	美戸司
R1.09.20	環境農林水産常任委員会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.09.26	DOL/LSF 共同研究課題(京都大学)(～27 日)	京都府 宇治市	須原弘登・中谷誠
R1.09.27	宮崎県立都城西高等学校職業講座	都城市	小田久人
R1.09.27	MLT 進捗説明(大淀開発(株))	都城市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.09.27	沖縄の家打合せ(ウッドエナジー(協))	都城市	森田秀樹・小田久人
R1.10.02	みやざき木造塾 2019(第 1 回)	宮崎市	山下かすみ
R1.10.03	木材利用促進用務(～4 日)	延岡市 日之影町 高千穂町 五ヶ瀬町	田ノ上裕孝・雀ヶ野浩

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R1.10.03	宮崎県被災建築物応急危険度判定講習会	都城市	山下かすみ
R1.10.07	先導プロ中間検討会、現地検討会(～9日)	静岡市	荒武志朗
R1.10.08	乾燥試験用スギ丸太調査	美郷町	小田久人・松元明弘
R1.10.08	林業研究・技術開発推進九州ブロック会議全体会議・研究分科会(～9日)	熊本市	美戸司
R1.10.08	廃プラ関連調査(～9日)	北九州市	田中洋
R1.10.11	木材利用促進用務	綾町 国富町	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.10.11	工事検査課講演	宮崎市	森田秀樹・中谷誠
R1.10.16	森林・林業フォーラム	宮崎市	山口裕之・那須裕春
R1.10.16	市町村営繕担当者会議	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.10.17	木材関係機関による合同研究成果報告会打合せ	宮崎市	山口裕之
R1.10.17	森林総合研究所公開講演会（先導プロの成果報告）	東京都	中谷誠
R1.10.19	沖縄県住宅調査・宮崎スギセミナー講演(～20日)	那覇市	森田秀樹
R1.10.21	Ply Core CLT 講演(韓国会議)(～24日)	韓国 大田市	森田秀樹
R1.10.23	試験研究内容中間報告会	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英
R1.10.24	乾燥材調査事業中間検討会	東京都	松元明弘
R1.10.25	ナイス(株)来所・打合せ	都城市	水久保孝英・岩崎新二
R1.10.25	林務関係事業担当課長会議(第3回)	宮崎市	田ノ上裕孝・山口裕之
R1.10.28	建築士事務所協会協議	宮崎市	美戸司・雀ヶ野浩
R1.10.29	宮崎県建築士会協議	宮崎市	美戸司・雀ヶ野浩
R1.10.29	みやざきスギ活用セミナー	宮崎市	雀ヶ野浩・田中洋
R1.10.31	環境農林水産常任委員会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.10.31	環境森林部試験研究等連絡調整会議検討	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝
R1.11.05	県立試験研究機関長協議会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.11.11	林業普及指導員課題研修	都城市	雀ヶ野浩・田中洋
R1.11.12	林業普及指導員課題研修	志布志市	小田久人・田中洋
R1.11.12	オーシカ接着講習会	久留米市	森田秀樹
R1.11.12	みやざき木造塾 2019(第2回)	宮崎市	雀ヶ野浩・山下かすみ
R1.11.12	宮崎大学工学部との連携協議会	宮崎市	美戸司
R1.11.15	ひなたの林業シンポジウム in のべおか	延岡市	森田秀樹・雀ヶ野浩
R1.11.18	地創林木プラットフォーム勉強会(～19日)(中国木材(株))	日向市	美戸司・雀ヶ野浩 田中洋

1-6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R1.11.26	九州地区林業試験研究機関連絡協議会木材加工部会(～27日)	大分市	森田秀樹・須原弘登
R1.11.26	日本 MRS 学術シンポジウム(～28日)	横浜市	荒武志朗
R1.12.02	木材接合部せん断公開実験、セミナー	都城市	中谷誠
R1.12.04	GIR 接合部公開実験(曲げ)(～6日)	都城市	中谷誠
R1.12.04	都城市建築審査会	都城市	雀ヶ野浩
R1.12.05	環境農林水産常任委員会	宮崎市	美戸司・山口裕之
R1.12.05	CLT 製品検査(県防災拠点庁舎 4F 用)(山佐木材(株))	鹿児島県 肝付町	小田久人・雀ヶ野浩 東崎無我
R1.12.06	宮崎大学教育学部「木材加工学概論」講義	宮崎市	森田秀樹
R1.12.10	先導プロ新規クリープ試験打合せ・成績検討会・成 項目別協議(～12日)	茨城県 つくば市	松元明弘・那須裕春
R1.12.12	木材関係機関による合同研究成果報告会	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・森田秀樹 田中洋・荒武志朗
R1.12.13	日本の木と木造住宅セミナー	台湾 台中市	水久保孝英
R1.12.13	みやざき木造塾 2019(第3回)	宮崎市	雀ヶ野浩
R1.12.16	日本木材保存協会拡大編集委員会(～17日)	東京都	須原弘登
R1.12.16	接合部設計マニュアル改訂委員会(～17日)	東京都	中谷誠
R1.12.17	廃プラ再生ボード関連調査(～18日)	広島市	田中洋
R1.12.18	宮崎県森林審議会	宮崎市	美戸司
R1.12.19	県産材利用推進委員会	宮崎市	雀ヶ野浩
R1.12.19	DOL/LSF 生存圏共同研究(京都大学)(～20日)	京都市	須原弘登
R1.12.19	木材利用促進セミナー（内装・家具向け材料供給研 修会）	延岡市	森田秀樹
R1.12.20	木材利用促進セミナー（構造材の乾燥技術研修会）	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 松元明弘
R1.12.23	県立試験研究機関合同研修会	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 東崎無我・那須裕春
R1.12.24	環境森林部試験研究等連絡調整会議	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹
R1.12.24	環境森林部試験研究等連絡調整会議	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹

1－6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R2.01.07	第2回代船建築準備委員会(宮崎海洋高等学校)	宮崎市	水久保孝英
R2.01.16	鹿児島県産材輸出促進セミナー	鹿児島市	美戸司・森田秀樹
R2.01.20	人工乾燥材調査事業第3回検討委員会	東京都	松元明弘
R2.01.21	夷守台遊具設置作業視察	小林市	小田久人・森田秀樹
R2.01.21	みやざき木造塾 2019（第4回）	宮崎市	雀ヶ野浩
R2.01.22	都道府県林業関係試験研究機関・場所長会議	東京都	美戸司
R2.01.22	全国林業関係試験研究機関協議会通常総会	東京都	美戸司
R2.01.23	森林・林業シンポジウム	東京都	美戸司
R2.01.28	先導プロ公開シンポジウム打合せ	宮崎市	美戸司
R2.01.28	県立都城西高等学校フロンティア科発表会	都城市	水久保孝英
R2.01.28	森林・林業・木材産業講習会	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 山口裕之
R2.01.29	海洋高校実習船建造木材利用協議	宮崎市	水久保孝英
R2.02.03	DOL/LSF 共同利用研究(京都大学)(～4日)	京都府 宇治市	中谷誠
R2.02.07	都城木材(株)打合せ	都城市	小田久人・松元明弘
R2.02.07	宮崎県工業技術センター研究成果発表会	宮崎市	東崎無我
R2.02.10	宮崎県防災拠点庁舎見学会	宮崎市	美戸司・小田久人 山口裕之・雀ヶ野浩 水久保孝英・森田秀樹 東崎無我・松元明弘 荒武志朗・中谷誠 那須裕春
R2.02.12	中層大規模木造設計情報整備委員会(～13日)	東京都	中谷誠
R2.02.12	JAS 制度及び規格の提案に関する説明会・個別相談	福岡市	森田秀樹
R2.02.12	林業普及指導員研修大会	宮崎市	水久保孝英・田中洋
R2.02.14	「みやざきスギセミナー」 in 大阪	大阪市	松元明弘
R2.02.17	先導プロ公開シンポジウム協議	宮崎市	美戸司・荒武志朗
R2.02.17	北海道 CLT 工場等視察(延岡市補助事業)(～20日)	北海道	森田秀樹
R2.20.17	山村地域の持続的発展推進本部会議	宮崎市	美戸司
R2.02.19	先導プロ公開シンポジウム	宮崎市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 荒武志朗・松元明弘 中谷誠・那須裕春
R2.02.20	先導プロ課題別協議、現地検討会	宮崎市	松元明弘・荒武志朗 中谷誠
R2.02.26	台湾との研究協定打合せ	宮崎市	美戸司・須原弘登
R2.02.26	スポーツ&ヘルス分科会関連企業訪問	小林市	東崎無我

1－6 各種会議・研究会・講習会への参加（つづき）

日付	会議名	会場	出席者名
R2.02.28	木質ラーメン構造設計法 WG	東京都	中谷誠
R2.03.05	環境農林水産常任委員会(2 月補正)	宮崎市	美戸司・森田秀樹 雀ヶ野浩
R2.03.06	環境農林水産常任委員会(当初)	宮崎市	美戸司・森田秀樹 雀ヶ野浩
R2.03.13	令和 2 年度新規課題再評価協議	宮崎市	山口裕之・水久保孝英
R2.03.13	令和元年度試験研究結果評価	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 森田秀樹
R2.03.17	沖縄の家木造啓発講習会	那覇市	小田久人
R2.03.17	令和 2 年度新規課題再評価協議	宮崎市	美戸司・山口裕之 水久保孝英
R2.03.23	令和元年度試験研究結果評価(～24 日)	都城市	美戸司・田ノ上裕孝 小田久人・山口裕之 雀ヶ野浩・水久保孝英 松元明弘
R2.03.24	研究打合せ(広島大学) (～25 日)	東広島市	中谷誠

1-7 委員等への就任状況

会 議 等 の 名 称	職 名	氏 名
地域創生に資する森林資源・木材の需要拡大に向けた研究 開発プラットフォーム	幹事会員	雀ヶ野浩
宮崎県グリーン公共事業推進部会	委 員	雀ヶ野浩
宮崎県公共施設等地域材利用推進部会	部 会 長	雀ヶ野浩
都城市建築審査会	副 会 長	雀ヶ野浩
みやざき歴史的建造物評議会	評 議 員	雀ヶ野浩
R1 林野庁 新たな木材需要創出総合プロジェクトのうち都市の木質化 等に向けた製品・技術の開発・普及支援のうち「中層大規模 木造設計情報整備委員会」	委 員	中谷 誠
日本建築学会 木質構造接合設計マニュアル改訂小委員会	委 員	中谷 誠
(一社) 日本建築学会九州支部構造委員会	委 員	中谷 誠
日本建築学会 木質ラーメン構造設計法 WG	委 員	中谷 誠
日本木材学会九州支部	理 事	森田秀樹
日本木材加工技術協会九州支部	理 事	森田秀樹
International Scientific Committee of World Confererence on Timber Engineering 2020	委 員	荒武志朗
公益社団法人日本木材日本木材保存協会委員会委員	広報委員会	須原弘登
九州地区林業試験研究機関連絡協議会木質バイオマス分科会 木材加工部会	分科会長	須原弘登
日本木材学会 九州支部	常任理事（企画担当）	須原弘登
(宮崎県立宮崎海洋高等学校) 代船建造準備委員会	委 員	水久保孝英
人工乾燥材実態調査委員会	委 員	松元明弘

1－8 設 備（主要研究機器）

機 器 名	型 式	メーカー名	取得日	価格 (円)	区 分
GC-MS	GI530A	日本電子	H13 4/1	17,325	国 補 ※1
低真空走査型電子顕微鏡	S-3000N	日立製作所	H13 4/1	9,240	国 補 ※1
耐候性試験機	SX75-A	スガ試験機	H13 4/1	15,225	国 補 ※1
超臨界流体抽出装置	SCF-201他	日本分光	H13 4/1	9,975	国 補 ※1
木工プレス（高周波加熱 装置付きホットプレス）	FTYBL4-150-60SP	山本鉄工所	H13 4/1	22,575	国 補 ※1
切削試験機 （ナイフリングフレーカー）	PZ8型	ウェスタン・トレー ディングパルマン	H13 4/1	12,600	国 補 ※1
熱伝導率測定装置	HC-074-200A他	英弘精機	H13 4/1	5,791	国 補 ※1
万能試験機	AG-100KNI型他	島津製作所	H13 4/1	18,165	国補・県単 ※1
顕微鏡画像総合計測システム	E6TUW-21-1他	ニコン	H13 4/1	5,954	国 補 ※1
高温乾燥装置	SDM-V-150SM	東北通商	H13 4/1	10,815	国 補 ※1
データロガー（強度）	THS-1100他	東京測器研究所	H13 4/1	12,665	国 補 ※1
データロガー	TDS-303他	東京測器研究所	H13 4/1	9,307	国 補 ※1
万能投影機	MF-1020TH	ミットヨ	H13 4/1	2,762	国 補 ※1
木材真空・加圧含浸装置	SBK-450AB	ヤスジマ	H13 4/1	13,440	国 補 ※1
横切り丸のこ盤	KS-T1300TW型	桑原製作所	H13 4/1	1,764	国 補 ※1
環境試験室（恒温恒湿室）	MTH-140HP	サンヨー	H13 4/1	9,450	国 補 ※1
材料吸音率計測装置	4206	B&K	H13 4/1	10,852	県 単

（区分） 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-8 設 備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	取得日	価 格 (円)	区 分
超音波測定装置	シルバテスト	富士物産DUO	H13 4/1	1,523	
自動一面かんな盤	SP-202	飯田工業	H13 4/1	1,313	
恒温恒湿装置	AG327S	アドバンテック	H13 4/1	1,985	
家具強度試験機	AB-30型	さくら工業	H13 5/30	7,680	
UV塗装装置	LS30L-1	日本電池	H13 5/30	1,720	
赤外線乾燥試験器	遠赤外線発生装置	ジャード社	H13 5/30	1,785	
クロスカットソー	UX-500	シンクス	H13 7/31	1,126	
横引き丸鋸盤	KS-T1300FS	桑原製作所	H13 8/28	1,523	
帯のこ盤 (中型)	BSA-1100	リョービ	H13 8/31	1,050	国 補 ※1
ほぞ取り盤	MT-4	平安コーポレーシ ョン	H13 8/31	2,720	国 補 ※1
屋外暴露装置 (3台)	OER-1	スガ試験機	H13 8/31	3,789	
フィンガーコンポーザ	FJP-8ET	飯田工業	H13 9/28	7,329	
インサイジング機	SBE	ヤスジマ	H13 10/31	8,295	国 補 ※1
可視紫外線分光光度計	U-2010	日立製作所	H13 10/31	1,285	国 補 ※1
マイクロスコープ	H-8000	キーエンス社	H13 10/31	7,455	県 単
ホットプレス	TA-125-1W	山本鉄工所	H13 10/31	9,954	県 単
腐食試験機 (ピロディン)	木材腐朽度測定装置	富士物産(株)	H13 10/31	1,012	

(区分) 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-8 設 備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	取得日	価 格 (円)	区 分
フィンガーシェーバー	FES-201T	飯田工業	H13 10/31	4,725	
蛍光顕微鏡装置	TCS-SP	ライカ社	H13 12/10	13,136	県 単
木材乾燥機	MHB-5MR相当	九州オリンピア工業	H14 1/11	15,488	
焼成炉	HMD-20K	弘前機器開発	H14 1/31	5,460	
年輪X線解析試料切削装置	SPECTTRUM-システムB	HBC radiomatic	H14 2/28	7,035	国 補 ※1
恒温恒湿装置	PR-2KP相当	タバイエスペック	H18 9/6	1,746	
衝撃試験機	シャルピーIC-30	東京衝撃製造所	H19 3/12	1,250	
熱分析装置一式	CA-4PJ	島津製作所	H20 6/2	1,473	
燃焼試験用外熱式ローターキルン及び附設設備	加熱処理装置	中央化工機	H20 6/2	2,441	
熱分析装置	TMA-50型	島津製作所	H23 4/1	2,888	
小型環境試験機	SH-221	エスペック	H23 6/8	1,152	県 単
蒸気ボイラー（軟水装置・薬注装置・給水タンク）	K-500MG	ナンテック(株)	H23 6/29	1,103	
実大圧縮試験機	A-200-B1	(株)前川試験機製作所	H23 10/3	7,361	国 補 ※1
実大引張試験機	HZS-100-LB4	(株)前川試験機製作所	H23 10/3	25,120	国 補 ※1
実大構造試験装置	アクチュエータシステム他	鷺宮製作所	H23 10/3	67,885	国補・県単 ※1
軟X線撮影装置	EMBW特型	ソフテックス	H23 10/3	5,977	国 補 ※1
グレーディングマシン	MGFE-251T	飯田工業	H23 10/3	11,995	県 単

(区分) 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-8 設 備 (つづき)

機 器 名	型 式	メーカー名	取得日	価 格 (円)	区 分
表面圧密化熱処理装置	TA200-1W -AR	山本鉄工所	H23 10/3	26,722	県 単
パネルソー式	HPI型	シンクス	H23 10/3	1,498	
湾曲LVL製造プレス式	CTC1-50	(株)山本鉄工所	H23 10/3	8,765	
データロガー (7台)	TDS-530-30H	東京測器研究所	H26 8/27	11,718	国 補 ※1
ガスクロマトグラフ質量分析計	7890B/5977A	Agilent	H26 11/17	12,906	国 補 ※1
万能材料試験機	AG-250KNXPlus	島津製作所	H27 2/12	12,096	国 補 ※1
精油回収装置	木材乾燥機用	(株)金城精機 (都城の木材工場受け入れ)	H28 4/1	1,296	県 単
全自動木材乾燥装置	MHB-15型	九州オリンピック工業株式会社	H29 3/1	5,220	国 補
廃熱を利用した乾燥養生庫	木材乾燥装置 SDM	九州オリンピック工業株式会社	H29 3/1	11,220	国 補
分光式色差計	SD7000	日本電色	H30 8/27	2,322	県 単
燃研式自動ボンベ熱量計	CA-4AJ	島津製作所	R01 9/18	4,860	県 単
実大強度試験機	SAH-100 ハイブリッドアクチ ュエータ式	(株)前川試験機製作 所	R02 2/6	48,950	県 単

(区分) 県単：県単独事業

国補：国庫補助事業

※1：林業構造改善事業

1-9 工業所有権等

職員が行った発明・考案で、特許法に基づき出願、登録申請され、又は申請中であるもの及び既に特許権を取得し、登録を完了したものは、次のとおりである。

	発 明 の 名 称	出 願		登 録		発明者
		番号・日付	経 過	番号・日付	経 過	
1	湾曲集成材の製造法方（湾曲集成材の製造方法及びその製造装置からH16.8.23変更）	2002-053606 H14.2.28	見なし取り下げ			大熊 幹章 飯村 豊 藤元 嘉安
2	木質深底容器とその製造方法（6cm）	2002-170726 H14.6.11	消滅			藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その1（PCTに基づく国際出願）	PCT/JP02/084 38 H14.8.21	国内移転			藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その1（台湾での出願）	192083 H14.8.22		H16.3.30 特許番号 192083	放棄	藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その1（PCTに基づく国際出願国内移行）	2004-511016 H14.8.21		H19.6.22 特許番号 第3972213	H26.6.21 放棄	藤元 嘉安 稲田 啓次 〔(株)合電〕
3	木ダボとその製造方法及び木ダボを用いた接合方法	2002-354440 H14.12.5		H17.10.14 特許番号 第3728739	H20.9.29 放棄	飯村 豊 田中 洋
4	建物の防蟻構造、蟻道誘導構造及びシロアリ食害防止構造	2003-068694 H15.3.13		H19.7.27 特許番号 第3989388	H22.5.27 放棄	藤本 英人 落合 克紀 岩崎 新二
5	圧密を用いた幅ハギ板の製造方法	2003-328212 H15.9.19	見なし取り下げ			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
6	木材の乾燥排出液を利用した消臭剤	2003-328217 H15.9.19		H21.3.19 特許番号 第4278470		藤本 英人 小田 久人 落合 克紀
7	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（PCTに基づく国際出願）	PCT/JP2004/0 03382 H16.3.11	国内移転			藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（台湾での出願）	93106627 H16.3.11	審査差し止め			藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕
	木質深底容器とその製造方法その2（10cm）（PCTに基づく国際出願国内移行）	2006-510857 H16.3.11	名義変更	H22.2.5 特許番号 第4449065	H27.1.29 放棄	藤元 嘉安 有馬 逸 〔(株)合電〕 落合 裕司 〔(株)合電〕

1-9 工業所有権等（つづき）

	発 明 の 名 称	出 願		登 録		発 明 者
		番号・日付	経 過	番号・日付	経 過	
8	面格子耐力壁の製造方法	2004-146446 H16.5.17	見なし取り下げ			有馬 孝禮 藤元 嘉安 森田 秀樹
9	高含水率畜糞の処理方法	2005-250235 H17.8.4	見なし取り下げ			藤本 英人
10	無機塩系シロアリ駆除剤およびそれを用いたシロアリ駆除方法	2005-311845 H17.10.26	見なし取り下げ			藤本 英人
11	木材用接手及びこれを用いた接合方法	2006-042820 H18.2.20	見なし取り下げ			飯村 豊 椎葉 淳 鈴木 達人 新日本製鉄 (株)他
12	木材由来の抗ウイルス剤	2006-170652 H18.5.25	見なし取り下げ			藤本 英人
13	接合材及びその製造方法、並びにそれを用いた構造及びその建築方法	2006-188249 H18.7.7	見なし取り下げ			齊藤 豊
14	スギ精油を用いたゴキブリ忌避剤	2007-29815 H19.1.15	見なし取り下げ			藤本 英人
15	心持ち角材の熱板プレスによる表面割れ抑制方法並びにそれを用いたその乾燥方法	2008-007870 H20.1.17	見なし取り下げ			有馬 孝禮 小田 久人 松元 明弘
16	軽軟材用テーパーねじ	2012-046268 H24.3.2	審査差し止め			飯村 豊 白 惠 琇
17	木材の接合構造及び接合金具	2016-196003 H28.10.3	見なし取り下げ			森田 秀樹 山中 安志 [(株)メタル・テクニ] 野間 昌記 [(株)メタル・テクニ]

工業技術センター工芸支場時代に取得した特許

- ① 樹心を有する木材の乾燥方法（H9.8.8 特許登録）
- ② 製材品の簡易等級区分法（H12.4.28 特許登録）

※太枠は現在も当センターが特許権を取得しているもの

- ・見なし取り下げとは、特許の審査請求を所定期間内に行わず、出願を「取り下げた」ものとして取り扱っているものをいう
- ・審査差し止めとは特許の審査請求を所定期間内に行ったが、特許庁とのやり取りの中で審査請求を断念したものをいう

1-10 技術移転

試験・研究の成果は民間企業等に技術移転を行っている。

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 13 年度	サンドーム日向	日向市、 宮崎ウッドテクノ(株)
	南郷くろしおドーム	南郷町、 宮崎ウッドテクノ(株)
	2	件
平成 14 年度	スギ合わせ材の開発	木協産業(株)、 ランバー宮崎(協)
	宮崎県知事公舎	宮崎県管財課、 宮崎ウッドテクノ(株)
	木質深底容器	(株)合電
	湾曲集成材の開発	丸十産業(株)
	4	件
平成 15 年度	かりこぼうず大橋	宮崎県児湯農林振興局、西米良村、 宮崎ウッドテクノ(株)
	スギ心持ち柱材の高温乾燥技術	外山木材(株)ほか
	宮崎県西都原考古博物館	宮崎県営繕課、 マイウッド・ツー(株)ほか
	第 55 回全国植樹祭お野立所設計支援	宮崎県植樹祭準備室、 設計事務所ほか
	木の花ドーム	宮崎県営繕課、(株)大建設ほか
	双子柱商品開発	デクスウッド宮崎事業(協)
	6	件
平成 16 年度	木質断熱材パネル開発	国産材住宅協議会
	宮崎県立大宮高等学校体育館	宮崎県営繕課、 宮崎ウッドテクノ(株)
	綾てるはドーム	綾町、マイウッド・ツー(株)
	3	件
平成 17 年度	日向地区外構木材検討会（ガイドブック、塩見橋手すり）	宮崎県日向土木事務所、日向木の芽 会、技術コンサルタント(株)
	宮崎スギспан表	宮崎県産材流通促進機構ほか
	日南市天福球場内野スタンド	日南市
	宮崎県立高鍋高等学校体育館	宮崎県営繕課、 宮崎ウッドテクノ(株)

1-10 技術移転（つづき）

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 17 年度	内装兼用断熱型枠仕様書	国産材利用開発協会
	宮崎県立学校普通教室用木製学童机	宮崎県家具工業会
	木材利用促進学習プログラム	宮崎大学、 宮崎県山村・木材振興課
	7	件
平成 18 年度	日向市駅舎	宮崎県都市計画課、日向市、 宮崎ウッドテクノ(株)
	韓国への新軸組木造	ランバー宮崎(協)、 ウッドエナジー(協)
	木と鉄を組み合わせるハイブリッド木造の開発	(株)志多組、昭和鉄工(株)
	3	件
平成 19 年度	構造用集成材の JAS 改正	ウッドエナジー(協)
	韓国へのスギ輸出民間支援「製材、集成材」	ランバー宮崎(協) ウッドエナジー(協)
	大断面製材と鉄骨のハイブリッド構法(M 製材所工場 建設)	(株)志多組、昭和鉄工(株)、 ランバー宮崎(協)
	3	件
平成 20 年度	スギ精油大量採取技術	オビスギ精油利用促進協議会
	スギーヒノキ異樹種集成材	ウッドエナジー(協)
	サウスウッド宮崎協同組合木造新築工事	志多一級建築事務所、 ランバー宮崎(協)
	スギ LVL 内装兼用型枠	(株)大三商行サンテック事業部
	日南市天福公園内投球練習場屋根トラス設計施工	日南市、丸彦渡辺・松尾建設 J V
	日南市夢見橋	日南市、宮崎県油津港湾事務所、 (株)熊田原工務店
	6	件
平成 21 年度	JA 西都農産物直売所 ファーマーズマーケット	JA 西都
	三股町産業会館	三股町
	スギ精油の芳香剤利用	オビスギ精油利用促進協議会
	スギ精油の蜜蝋ワックス	(有)西澤養蜂場
	4	件

1-10 技術移転（つづき）

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 22 年度	RC 造共同住宅における内装木質化	久保産業(株)
	木造温室	(株)ハルコーポレーション
	製材トラスチップ工場	(有)谷明産業
	大径材から得られたスギ側面定規挽き材	(株)もくみ
	4	件
平成 23 年度	ビニルハウスを利用した木材乾燥	サウスウッド宮崎(協)
	スギーオウシュウアカマツ異樹種集成材	ウッドエナジー(協)
	五ヶ瀬ワイナリー屋外ステージ	五ヶ瀬町、 (有)小嶋凌衛建築設計事務所
	椎葉村庁舎	椎葉村
	4	件
平成 24 年度	オビスギノートの開発	宮崎マルマン(株)
	テーパーねじの開発	(株)タツミ、 東日本パワーファスニング(株)
	スギ 3 層合わせ材の開発	ナイス(株)、(有)サンケイ
	3	件
平成 25 年度	大径材からの心去り平角材の製材技術	都城木材(株)、高嶺木材(株)
	スギ材等を活用した家具、学童机・椅子の開発	宮崎県家具工業会
	テーパーねじを用いたテーブルの開発	九州の木になる木研究会
	スギーヒノキ大断面異樹種集成材の開発	ウッドエナジー協同組合
	4	件
平成 26 年度	テーパーねじを用いた接合金物の開発	九州の木になる木研究会
	スギ心去り材の長期性能評価（変形増大係数）	宮崎県建築士事務所協会
	県産スギを利用したツーバイフォー部材の開発	(株) もくみ
	木造床の張弦梁の開発	宮崎県鉄構工業会、 宮崎県建築士事務所協会
	4	件

1-10 技術移転（つづき）

年 度	内 容	関 係 企 業 等
平成 27 年度	スギに適した造作用金具の開発	(株)メタル・テクノ
	ウッドエナジー協同組合新社屋	ウッドエナジー(協)
	オビスギ赤身材を使用したウッドデッキ	ナイス(株)
	3 件	
平成 28 年度	スギを用いた大型木製遊具	(株)内田洋行、パワープレイス(株)
	オフィス家具に用いる金物の開発	(株)メタル・テクノ
	綾町総合交流促進施設	綾町
	3 件	
平成 29 年度	飢肥杉遊具及び接合金具の開発	(株)ワン・ステップ (株)メタル・テクノ
	小林市役所庁舎建設	小林市
	スギ大径材の心材を活用した製品開発及び特性評価	ナイス(株)
	3 件	
平成 30 年度	西米良村新庁舎建設	西米良村
	宮崎県産スギ材の調湿性能	ナイス(株)
	2 件	
令和 元年度	県防災拠点庁舎 C L T 耐力壁の開発	山下設計(株)
	クリープ試験法	山佐木材(株)
	Ply Core CLT を使用した製品	(株)キサヌキ
	スギ精油回収装置	(株)黄河
	4 件	
計	令和元年度まで 72	件